

「ポジティブ心理学研究の真髄—強みとしての徳性に関する VIA 分類法」 ライアン・ニーミック

「VIA の日本語版開発に向けて」 解説と通訳

宇野カオリ (ペンシルベニア大学) (VIA : Values In Action)

日時：9月7日 (火) 午後3時から午後5時 (講演・解説・質疑応答)

場所：関西大学千里山学舎尚文館マルチメディア AV 大教室

参加費：無料 事前予約：不要 学外の方も気軽にご参加ください

ライアン・ニーミック博士略歴

1997年 ミシガン州立大学卒業心理学、映画研究専攻

2002年 セント・ルイス大学医学部医学科臨床医学系 准教授

現在 メイヤーソン財団 教育プログラムディレクター

著書



Wedding, D., Boyd, M. A., & Niemiec, R. M. (2010). *Movies and mental illness 3: Using films to understand psychopathology* (3rd edition). Cambridge, MA: Hogrefe. (スペイン語、韓国語版既刊、日本語版刊行予定)

Niemiec, R. M., & Wedding, D. (2008). *Positive psychology at the movies: Using films to build virtues and character strengths*. Cambridge, MA: Hogrefe.

